

地域おこし協力隊がお届けする

はるはる

～凸と凹～
7月号 No.17

発行が遅くなり
すみませんでした！



よっしーの たびと探し



6月に入り、子ども預かりの人数が増えました！3名の子どもたちが増えたこと、バドミントンのスポ少がお休みである事を踏まえ、毎日およそ7名の子どもたちと一緒にHITTOOTABIで宿題やったり遊んだりしています。人数が増えたことで学年の横の広がり生まれ、ちよっと新しい雰囲気になってきたなあと思います。1年生の女の子が大家さんの野菜収穫を手伝った事もあり、「HITTOOTABIだからその経験だなあ。」と、いいなあ、と思います。中にはオリジナルのカードゲームや遊びを考えてくる子もいて、みんなで遊んだ事もあります。勿論楽しいことばかりではありません。楽しく遊びたい子もいれば静かに勉強したい子もいます。

お互いの気持ちをどれくらい考えて行動できるか。その力を生活の中で身につける事ができるのも学童保育の魅力です。そのためどんな問いかけや対話が必要なのか。試行錯誤しながら日々子どもたちと接しています。日々、勉強です……。



カフェも再オープンして1ヶ月が経ちました！

いわき市内外の方にお越しただけにしていることは勿論嬉しいのですが、田人の方にもお越し頂けている事が何より嬉しいのです！！協力隊としてもっと田人の方とおしゃべりしたいと思っていますのですがカフェと子ども預かりで中々自由に動き回れず……。なのでカフェに来てくださるのが大変嬉しいのです！これからますますのご来店をお待ちしております！！

協力隊
おっさんの方

ゆるい しもの コーナー！



下條 真輝（しも）です。

昨

年の台風19号の災害を目の当たりにして、田人の自然を活用する前に、整備し守り続ける事から始めなくてはいけないのだと痛感しました。そして、実は今年度から災害に強い山林作りと話題になってきている「自伐型林業」という林業方法を学んでいます。

そんな林業研修ですが、6月は、崩れない作業道作りを学んできました。自伐型林業は、大きな重機を入れて皆伐作業をする林業とは違い、小型重機で木の育成状況に応じて間伐しながら行う林業です。そのため、作業道の道幅は最大2.5Mと狭く、基礎部分を木組みを行うなど、崩れにくい道を作ります。

7月からは、既に何人かの方から山林を整備すると言う形で借りる事



※見えづらいですが、間伐材を使って木組みする事で、作業道を支える箇所を作っています。数年をかけて雑草が生える事で、崩れない道が完成するそうです。

ふたりのビジョン



※夫婦二人でゆるく考えている任期後の定住ビジョンになります。一番は、田人の里山を守っていく事。そして、農林業と田人内外の人を繋ぐ事で、田人で暮らしていきたいと考えております。

で本格的に、林業の活動をスタートして行きたいと計画中です。田人町の山を守り綺麗な森作りをする事で、人を呼び込み、楽しめる自然体験イベントをしていきたいです。そして任期後は、田人で暮らしていきたい仕事にしたいです。お持ちの山林が全く手入れされてない。「山林を所有していて、下條の定住に少し協力してやるか。」など、お金も技術もありませんが、もしよろしければ、ご協力を頂けると嬉しいです。今後とも、何卒よろしくお願いたします。

このコラムは、田人の住民を、楽しく紹介し、田人の和を広げよう！といった企画です。

第3回目は、しもが担当をさせていただきます。

今回ご取材をさせていただきましたのは、入旅人の緑川廣さん（82歳）です。

廣さんは、現在入旅人の老人会副会長をされています。また、田人の花いっぱい運動にも力を入られており、特に今年はサル

ビアやマリーゴールドなど、たくさんの花を植えているため、今年は一段と綺麗になるとの事。289やさい館の隣に花壇があるため、是非見に行ってみてください。

また、廣さんは退職後、今は亡き緑川泰次さんに「休ませてしまっている畑を使って蕎麦を始めてみないか？」と、誘われ2人で喜多方の蕎麦を食べに行き、鮫川村のそば打ちを習い、その時、先生から「初めてとは思えないほど上手」と褒められたそうです。

「打ち始めてから20年経った今でも、未だに美味しくないと。と言われる事がないんだあ。もし、一人でも美味しくないと言われたらやらめていたかも知れない。」と、笑顔で話されていました。

また、過去に田人などでも蕎麦打ちの先生としても活躍されていたそうです。残念ながら、今は先生として活動されることは無いそうですが、289やさい館で週一回打たれています。そして、毎年11月頃の新蕎麦祭りでも打たれています。廣さんの**美味しい十割蕎麦**を味わってみて方は、289やさい館へ是非、味わってみてください!!!
本日は、本当にありがとうございました。



※お元気な緑川廣さん。お話しした内容を全て記載する事ができませんでしたが、ブログでいづれご紹介させていただきます。
～協力隊ブログ～
「田人協力隊 凸と凹」で検索して下さい

協力隊のイベント報告

いちごジャム、作りました！

6月21日(日)に田人いちご園さんのいちごを使い、同園のいちごテラスにてジャム作りイベントを開催しました！
「ママにプレゼントするんだ！」、「妹にあげるんだ！」とやる気充分な子どもたち。真剣な表情で作っていきます。

煮詰める時間で瓶の加工タイム！作ったジャムを瓶に詰めて持ち帰れるという事で、シールを貼る事が楽しくて夢中になる子どもいれば、最高のイラストを描こうと何度も書き直す職人氣質の子もいたり、それぞれの個性が豊かに表現されていました。



そして、ついに**完成！**

できたてジャムを皆で試食会。「甘くておいしいー！」との反応が続出！うまくいって良かった！食後はいちご園さんのご厚意でいちごのゼラートを頂きました。ありがとうございました！

子どもたちと作りたいいちごジャムの一部は、カフェHITO TABIのデザートに使用しています。ご賞味ください。
今回お借りしたいちごテラスでは、毎週土日に『let's it B.』カフェとして営業しております。休日の畑仕事のひと休みに、いかがでしょうか。



※保存瓶をデコレーション！それぞれ個性のある可愛く楽しいものがありました。田人町だけでなく、外からも人を呼んで楽しくしていきたいと思えます。

ひとたびほたる祭り

で6月24日〜27日の4日間「ミニテイハウスひとたびにて、「ほたる祭り」を行いました！4日間で合計約100名のお客様が来て頂きました。また、期間限定として、1日15名限定としてお出ししました「田人野菜の豚汁とおにぎり」は、握り手が協力隊2名だったため、大きさからかお持ち帰りのお客様もいましたが、大変好評でした。

4日間の内2日間は、天候が悪く出てくれるか不安な点もございましたが、無事に全日で虫が舞ってくれました。また、虫が光ると、子どもも大人も歓声が上がりが喜ばれていました。田人の川では、ほぼ見れる事ができるとのことで、ひとたび以外でも協働してイベントを大きくしていきたいと考えています。



※今回、ほたる祭りを開催しようと思ったきっかけの写真を下さった渡邊さんが、ほたるについて説明もしてくれました。写真の提供だけでなく、イベントのご協力までいただきまして、本当にありがとうございました。

HITO-TABI ひとたび通信

夏季期間限定メニュー



涼しい夏のデザート出来ました

ジュースの様に見えるこちらは、ゼリーのデザート。試食会では、子ども達から絶賛の嵐でした。是非、食べに来てください。

7月・8月 営業のお知らせ

営業日 : 水・木・金・土
営業時間 : 11:00~15:00

7月の連休も一部営業しています。

7月25日(土)、8月12日(水)~15日(土)は、臨時休業とさせていただきます。